



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 ネットイヤーグループ株式会社
 コード番号 3622 URL <http://www.netyear.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 石黒 不二代
 (氏名) 播本 孝

TEL 03-6369-0550

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	5,052	40.9	273	739.8	275	723.7	△26	—
26年3月期第3四半期	3,585	25.9	32	—	33	—	9	—

(注)包括利益 27年3月期第3四半期 △24百万円 (—%) 26年3月期第3四半期 12百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	△3.90	—
26年3月期第3四半期	1.49	1.44

(注)当四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
27年3月期第3四半期	3,036	—	1,870	—	61.2	271.19
26年3月期	3,143	—	1,909	—	60.4	279.00

(参考)自己資本 27年3月期第3四半期 1,858百万円 26年3月期 1,899百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	0.00	—	3.25	3.25
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.25	3.25

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,900	28.9	400	112.1	400	109.4	30	△49.3	4.39

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成27年1月30日)公表いたしました「業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	6,852,700 株	26年3月期	6,807,600 株
27年3月期3Q	66 株	26年3月期	66 株
27年3月期3Q	6,839,002 株	26年3月期3Q	6,724,554 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税導入後における消費の伸び悩み、財政金融政策の効果による円安等を背景とし、先行きは不透明な状況になっております。

当社グループをとりまくインターネット業界においては、小売業を中心にWebサイトやソーシャルメディア、店舗等のすべての消費者接点や物流を見直す「オムニチャネル戦略」や、ソーシャルメディアを用いて消費者と企業が共同で製品やサービスを作り上げる「共創マーケティング」といった新しい概念が大企業を中心に浸透しはじめ、当社の事業機会の創出につながっております。また、従業員の生産性向上やワーク・ライフ・バランス実現のためのテレワーク（在宅勤務・サテライト勤務・モバイルワーク）インフラとして、クラウドシステムの導入を進める企業が増えて来ております。また、情報通信技術の進化により、モノのインターネット“Internet of Things (IoT)”市場が急速に拡大しはじめ、消費者、企業、“モノ”の3者がインターネットを通して密接に連携をしはじめてまいりました。

当第3四半期連結会計期間における当社グループは、インターネット関連を取り巻く市場環境の変化を受け、第2四半期に引き続きオムニチャネル関連の大規模プロジェクトの受注・納品により、対前年比で売上および利益を大幅に伸長することができました。また、新しい取り組みといたしまして、ExactTarget社とパートナーシップ契約を締結し、オムニチャネルに対応したSalesforce Marketing Cloudソリューションプロバイダーとして、その活用に関わる支援サービスの提供を開始しました。グループ会社である株式会社日本技芸におきましては、同社が開発・販売するクラウド型グループウェア「rakumo」の新製品といたしまして、クラウド型経費精算ソリューション「rakumoケイヒ」の提供を開始し、rakumo全体では、635社21万ユーザーへと利用者数が増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、5,052百万円（前年同期比40.9%増）、営業利益273百万円（前年同期比739.8%増）、経常利益275百万円（前年同期比723.7%増）となりました。四半期純利益に関しましては、当社連結子会社である株式会社日本技芸の株式取得時に発生したのれんの減損損失として187百万円を計上し、また法人税、住民税及び事業税を111百万円計上したこと等から、26百万円（前年同期は四半期純利益9百万円）の損失となりました。

なお、当社グループの事業は、従来より売上高が第2四半期連結会計期間、第4四半期連結会計期間に集中し、特に多くの顧客企業の事業年度末となる第4四半期連結会計期間に偏重する傾向がありますが、経済環境その他の要因によっては今後もこの傾向が続くとは限りません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ106百万円減少し、3,036百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加356百万円、仕掛品の増加73百万円、受取手形及び売掛金の減少325百万円、減損損失等によるのれんの減少243百万円等によるものであります。

当第3四半期末の負債は、前連結会計年度末に比べ68百万円減少し、1,165百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加33百万円、未払消費税等の増加74百万円、前受金の増加59百万円、未払法人税等の減少52百万円、賞与引当金の減少39百万円、受注損失引当金の減少61百万円、長期借入金返済による減少94百万円等によるものであります。

当第3四半期末の純資産は、前連結会計年度末に比べ38百万円減少し、1,870百万円となりました。主な要因は、四半期純損失26百万円の計上、ストック・オプションの行使による資本金の増加3百万円及び資本剰余金の増加3百万円、前期決算に係る配当金の支払22百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年10月31日に公表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成27年1月30日）公表いたしました「業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結累計期間において、当社の100%連結子会社であったネットイヤーゼロ株式会社を平成26年4月1日付で当社が吸収合併したことにより、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,031,899	1,388,157
受取手形及び売掛金	1,200,576	875,474
仕掛品	131,502	204,915
原材料及び貯蔵品	358	562
繰延税金資産	83,286	83,377
その他	48,172	89,034
流動資産合計	2,495,796	2,641,522
固定資産		
有形固定資産	100,370	87,137
無形固定資産		
のれん	302,723	58,737
その他	58,912	65,917
無形固定資産合計	361,635	124,654
投資その他の資産		
投資有価証券	58,906	59,809
敷金及び保証金	116,932	114,043
繰延税金資産	7,678	7,678
その他	1,933	1,554
投資その他の資産合計	185,450	183,085
固定資産合計	647,456	394,878
資産合計	3,143,253	3,036,400
負債の部		
流動負債		
買掛金	272,284	306,183
1年内返済予定の長期借入金	127,070	120,036
未払金	124,478	126,470
未払法人税等	114,395	62,088
賞与引当金	121,806	82,574
役員賞与引当金	9,361	-
受注損失引当金	62,668	785
その他	125,541	278,640
流動負債合計	957,606	976,777
固定負債		
長期借入金	266,071	178,537
繰延税金負債	5	133
その他	10,321	10,321
固定負債合計	276,397	188,992
負債合計	1,234,004	1,165,769

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	540,206	544,047
資本剰余金	621,266	625,102
利益剰余金	737,840	689,012
自己株式	△23	△23
株主資本合計	1,899,289	1,858,139
その他の包括利益累計額		
其他有価証券評価差額金	9	241
その他の包括利益累計額合計	9	241
少数株主持分	9,949	12,250
純資産合計	1,909,249	1,870,630
負債純資産合計	3,143,253	3,036,400

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	3,585,167	5,052,939
売上原価	2,912,813	4,016,574
売上総利益	672,353	1,036,365
販売費及び一般管理費	639,756	762,624
営業利益	32,596	273,740
営業外収益		
受取利息	726	779
受取賃貸料	2,349	4,182
その他	1,550	2,452
営業外収益合計	4,626	7,414
営業外費用		
支払利息	2,524	3,701
支払手数料	562	562
その他	713	1,594
営業外費用合計	3,800	5,858
経常利益	33,422	275,296
特別損失		
減損損失	—	187,926
特別損失合計	—	187,926
税金等調整前四半期純利益	33,422	87,370
法人税、住民税及び事業税	20,988	111,863
法人税等調整額	7	△91
法人税等合計	20,995	111,772
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	12,427	△24,402
少数株主利益	2,431	2,300
四半期純利益又は四半期純損失(△)	9,995	△26,702

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	12,427	△24,402
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	74	231
その他の包括利益合計	74	231
四半期包括利益	12,501	△24,170
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,070	△26,471
少数株主に係る四半期包括利益	2,431	2,300

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。